



平成 30 年度 第 2 号

発行 学校法人南嶺学園
ちよがおか幼稚園

入園・進級して3週間が経ちましたが、子ども達の様子はいかがですか？「幼稚園に入ってから（又は進級してから）ぐずるようになりました」「今までやってきたことができなくなった」という声が聞こえてきます。

幼稚園で園生活を送るには、基本的な生活習慣を身につける、園のルールを覚える、友だちとの遊び方の違いに戸惑い…緊張の連続です。家に帰ると緊張がほぐれ母親のふところに飛び込んで行きたいでしょうね。暫くは大目に見てゆっくり焦らずに関わり、体の甘えを十分に受け止めてあげて下さいね。

ゴールデンウィークがやってきますが「遠出の旅行」と大人は思いがちですが、子ども達の一番欲しいのは、大好きなおうちの方に思いっきり甘えたいというのが本音でしょう。麻生区や近隣の公園には子ども達が身体を使って遊べる場所が沢山あります。どうぞ無理な計画を避け、家族で自然に触れ合うことをお勧めします。



5月の徳目は「^{ねがい}持戒和合^{じかいわごう}」です。わかりやすい徳目ですが、自由にのびのびとした幼稚園の生活の基礎には、自ずと園生活のルールがあります。その園でのお約束を守ってこそスムーズな活動につながり、楽しさが生まれてきます。約束を一つひとつ覚え、もしくは決まりを改めて確認し、楽しい園の生活へとつなげていく一歩としたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。



母の日にカーネーション

14日の母の日に因んで、**11日(金)**にプレゼントと一緒にカーネーション(造花)を持ち帰ります。プレゼントされたらどうか胸に付けて下さい。

このカーネーションは母子福祉協議会より購入した寄付金付のものです。

個人懇談について

幼稚園での様子をお知らせしたり、保護者から家庭での様子を聞かせていただくために個人懇談を実施いたします。

図書貸出 (年少組)

年長・年中児が4月から始めていた図書の貸し出しを、年少児は**5月10日(木)**より行います。



5月25日は開園記念日

昭和5年5月25日当時農村であったこの地域に故・岡本重辰先生が「細山農繁期託児所」を開設。以後地域の方々のご協力を得て35年間続けてまいりました。

その後、当地の住宅地化が進み、幼児教育の重要性がようやく認識されてきたことから、宗教法人香林寺が設置者となり、神奈川県公認のもとに、昭和41年に香林寺幼稚園、同47年に千代ヶ丘幼稚園を開園し、更に平成3年4月に移転、ちよがおか幼稚園と改名しました。平成7年4月学校法人南嶺学園こうりんじ幼稚園・ちよがおか幼稚園と改名し、今日に至りました。

今年は細山農繁期託児所開設以来、こうりんじ幼稚園、ちよがおか幼稚園は開園88周年を迎えました。そこで**両園共5月25日(金)を開園記念日**と定め、**休園日**としています。

保育参観日

入園、進級後はじめての保育参観を次のように実施します。お子さんの園での生活をご参観下さい。

参観の折は、集団の中でわが子を見るときつい欠点が目についてしまうものですが、なるべく長所を見つけて誉めてあげて下さい。

6月 4日(月) 年 長
6月 5日(火) 年 中
6月 13日(水) 年 少

母の会 (あいも会)

新しい役員さんが決まり、母の会もいよいよ活動を開始いたしました。

あいも会は昭和47年千代ヶ丘幼稚園(現ちよがおか幼稚園)開園と同時に発会いたしました。あいも会は漢字にすると「愛母(あいも)会」で、子どもを愛するお母さんの会ということです。我が子はもちろん幼稚園に通うすべての子どもを愛する活動のために皆様のご協力を園からもお願いいたします。

